



理工学専攻電気電子工学コースの修了生が、在学中の学会発表に対して映像情報メディア学会より優秀研究発表賞を受賞

【概要】

理工学専攻電気電子工学コース修了生の江頭 祥太 さんが、在学中の学会発表に対して映像情報メディア学会より優秀研究発表賞を受賞しました。

【本文】

理工学専攻電気電子工学コース修了生の江頭 祥太 さんが、在学中の2022年1月に開催された映像情報メディア学会放送技術研究会での研究発表に対して、優秀研究発表賞を受賞しました。本賞は、研究会活動活性化の一環として、研究会発表を対象に、若手技術者、研究者および学生会員の研究を奨励するために設けられたものです。

江頭さんの研究内容は、電波を使って様々な機器に電力を給電する無線電力伝送に不可欠なレクテナ*に関するもので、テレビのアンテナなどにも用いられる八木・宇田アンテナを平面型に構成し、複数並べたものの特性を実験を通して詳細に検討したものです。

○優秀研究発表賞

理工学専攻電気電子工学コース 修士課程 修了生 江頭 祥太 さん

(指導教員：豊田 一彦 教授, 西山 英輔 准教授)

題 目：“八木・宇田アンテナを用いた大規模レクテナアレーのためのアレー間隔に関する実験的検討”

著 者：江頭 祥太, 西山 英輔, 豊田 一彦

資 料：映情学技報, vol. 46, no. 1, BCT2022-3, pp. 9-12, Jan. 2022.

賞のホームページ：

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1Ze0xvzf6k0clzejshiHATuBQaQA7fEZIxNBileKTjdk/pubhtml?gid=0&single=true> (近日掲載予定)

用語説明

*レクテナ：電波を受信するアンテナとその電波を直流に変換する回路を一体化した高周波一直流変換装置

ITE

優秀研究発表賞

江頭祥太殿

講演題目：

八木・宇田アンテナを用いた大規模レクテナ
アレーのためのアレー間隔に関する実験的検討

2022年1月21日発表

あなたの標記講演は優秀研究発表賞の受賞に
ふさわしいと認めますのでここに賞状および
賞牌を贈呈いたします

2022年12月22日

一般社団法人 映像情報メディア学会
技術委員会

委員長 伊東



表彰状